

# ナック通信

## Vol.2

このナック通信は、（有）ナック販売の製品情報や最新の動向、時には秘密のあれやこれやをお届けする、ナックのスペシャルマガジンです。

**農薬・化学肥料  
は使わない！  
泡で勝負だ！**

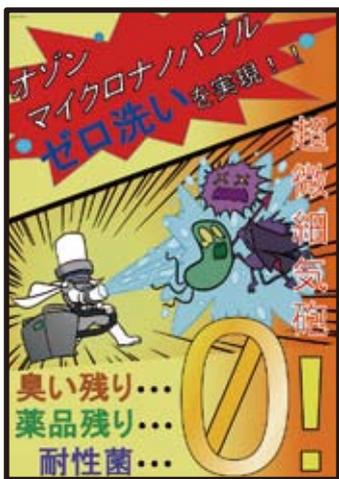


畝たてを終えたビニールハウス内部  
今後もナック通信のどこかでハウスの様子をお知らせしていきます。

### 社内農業始めました

マイクロナノバブル水で作物を育成するとどのような変化が起こるのか、そのデータをとるために自社でハウス栽培を行うこととなった。  
現在は自動散水システムや配管設備を準備中。ハウス内を二分割し、普通の水道水とナノバブル水で比較試験を行う。夏野菜を数種類生育予定で、四月末から五月初頭の始動を予定している。

**フードセーフティージャパン（東京）  
農業EXPO（千葉）  
洗浄展（東京）  
メッセ名古屋2016（名古屋）**



洗浄展で掲示されたポスター

昨年ナックが参加した企業展は上記4つ。このうち10月に開催された『洗浄展』ではイラストをメインにしたものが非常に好評でした。「文字ばかりのものよりずっと良い」との声がいくつも頂けました。

### 昨年の展示会一番人気は...

昨年、福島県会津の南郷トマトの生産者組合で、優秀生産者の表彰式が行われた。  
収量と品質で評価されるこの式で、120あまりの登録農家の中、ナックのマイクロナノバブル発生装置を使用した農家さんが1位と2位を独占。さらにもう一軒、前回から順位を上げて12位になった農家さんは「今までで一番採れたので非常に嬉しい」とコメントしている。ぜひ今後もナノバブルを利用した農業を継続し、記録を伸ばしていただきたいと思います。  
収量と品質の増強効果、トマトに限らずあらゆる農業分野でのナノバブルの活躍が期待できるのではないだろうか。

### 南郷トマトの生産者に貢献

前回ナック通信1号はいかがでしたでしょうか？  
今号はナックのナノバブル発生装置がどんな分野で活躍しているのかご紹介いたします。



# 泡の可能性はアイデア次第で無限大

## 分野別ナノバブル活用事例



### 農業

最も活用事例が多いのが農業分野である。土壌微生物の活性化や、農作物の収量増加等の効果がある。使用方法も単純で、液肥タンクに投入したり散水用に配管や貯水槽に設置するだけで

- トマト・・・福島県
- ガーベラ・・・愛知県
- 柿・・・岐阜県
- イチジク・・・岐阜県
- イチゴ・・・岐阜県
- ピーマン・・・高知県
- 花・・・長野県
- その他

良い。コンプレッサーを使用して空気をナノバブル化するだけでなく、二酸化炭素のボンベに繋がれば光合成の助長も可能である。



### 工業

農業に次いで活用事例が多い。洗浄効果が見られる。クーラーが汚れるのを防ぐ。破片が取り除かれ刃物の持ちが数倍に

- 部品洗浄・・・愛知県 岐阜県
- 排水処理・・・岐阜県
- 衣料修正・・・愛知県
- クーラント液の洗浄・愛知県◎ 広島 東京など

## 五つの分野でできる事



### 水産業

酸素供給により水中の溶存酸素濃度を上げ、酸素不足による奇形や死亡率を減少させる。特に北海道のあるホタテ業者では、生存率が9割を超え漁業の新聞に取り上げられた。

- ホタテ・・・北海道
- アワビ・・・三重県



### 食品業

マイクロナノバブルの「隙間に入り込む」と汚れを浮かせる」として、生かしの野菜の洗浄に利用する。

- 野菜洗浄・・・新潟◎ 岐阜



### 環境

検証は行われなかつたものの、湖でナノバブルを発生させると、湖中の泡の発生個所から二酸化炭素も発生する。

- 水質改善・・・三重県 (白石湖)

to be continued...



◎印がついているものは、オゾンマイク口バブルを利用しているものですが、普通のナノバブルとは少し違ってきます。次回はそのオゾンナノバブルについてご説明します。お会いしましょう。